



# 前原高校だより

2021年11月16日  
第12号  
校長 大城 健

## 総スポ「渡嘉敷マリン実習」、軽石撤去ボランティア！

11/8・9、総合スポーツコース2年生によるマリン実習が行われました。新型コロナウイルスの影響で、準備は進めるも実施できるかギリギリまで心配しましたが、感染状況の改善に伴い何とか実施できました。すると今度は、沖縄に大量の軽石が漂着するという難題。渡航が危ぶまれましたが、何とか渡嘉敷島へ渡航することができま



ました。美しい慶良間の海岸を軽石が埋め尽くす悲しい光景…生徒達は自然の力に驚くと**（軽石撤去のボランティア）**ともに、少しでも毎年総スポがお世話になっている渡嘉敷島のために協力できないかと、クラス全員で軽石撤去作業を行い、約1トンの軽石を除去しました。ダイビング、シュノーケリング等で沖縄の海の素晴らしさ**（ダイビングの実践練習）**を改めて実感するとともに、自然の脅威や自分達にできることは何かを考えるなど、多くのことを学んだ実習となりました。

## 野球部、49年ぶり(秋)九州大会出場！

県高校野球秋季大会で準優勝に輝いた野球部、49年ぶりに秋の九州大会に出場しました。前回出場は1972年、沖縄の本土復帰の年です。沖縄県立高校として初めて九州大会へ出場したのが前高野球部です（翌春、選抜出場）。今回は1回戦で大分県代表の強豪明豊高校と対戦し、残念ながら4-14で敗れました。しかし目取眞悠月君、島袋優汰君の本塁打など、強打の片鱗を見せてくれました。九州大会で学んだ経験をこれからの練習に生かし、さらに飛躍してくれることでしょうか。目指せ、甲子園！



（11/3 壮行会：那覇空港）

## 剣道部、新人大会男子団体ベスト4、九州大会へ！



県高校新人大会において剣道部男子が団体でベスト4進出、個人戦でも津波古聖斗君、玉那覇巧輝君、西原瑞輝の3人がベスト8進出を果たしました。高校剣道界は興南高校はじめ上位4校が競り合っており、剣道部は大いに検討しています。女子も残念ながら首里高校に競り負け、ベスト4進出は果たせませんでした。個人で並里優菜さんがベスト8進出を果たしました。男子団体と、個人ベスト8の4人は、長崎県開催の九州大会に出場します。

## 快拳！バドミントン部女子団体3位、九州大会へ！

県高校新人大会において、女子バドミントン部が団体3位の快拳を成し遂げました。バドミントンは技術力はもちろん、メンタル面が試合を大きく左右する競技です。前高の強みは選手の集中力を支える団結力です。苦しい局面も互いに声を掛け合って乗り越え、九州大会出場（宮崎県開催）を勝ち取りました。さらなる飛躍目指し頑張ります。



## 英語ディベート大会、英語コース善戦！



10/7、高校ディベート大会がオンラインで開催されました。ディベートは、課題に対して各チームが賛成、反対の立場から意見を主張して相手を論破する競技です。英語でのコミュニケーション能力の育成を目指して行われています。安慶名涼也君、仲尾次月乃さん、比嘉七海さん（2年）、クレックリー愛琉さん、又吉映慈君、ロバーズダン君（3年）の6人がチームとして出場し、那覇国際には敗れましたが、那覇西に勝利して日頃の**（オンライン開催での戦い）**学習の成果を遺憾なく発揮してくれました。

